

科目名	専門総合演習 「うたとおはなしの広場を通して『表現』について考える」		担当教員	池 谷 潤 子		
			担当形態	単独		
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
講義概要 ■到達目標 ・保育現場で使用する保育教材（パネルシアター、ペープサートなど）を製作できる。 ・子育て支援の場で、保育教材を使った活動を展開できる。 ・0歳から3歳の子ども達とその保護者と一緒に楽しむ活動を展開する保育者としての姿勢を身につける。 ■授業の概要 子育て支援の場である「育ちあいのひろば たいむ」での「うたとおはなしの広場」を開催する。広場での活動のために0歳から3歳の子ども達とその保護者との活動を準備し、実践することを通して、他の学生、担当教員の表現から自分はどうのように子どもたちや保護者と一緒に活動をして、歌やお話を伝えようとしているのかを客観的に捉え、解決すべき課題を発見する。 ■授業計画 第1回 オリエンテーション 「たいむ」の見学と今後の予定について 第2回 保育教材の製作と実演の練習／「たいむ」での実践① 子どもの表現に気づく 第3回 保育教材の製作と実演の練習／「たいむ」での実践② 保護者の表現に気づく 第4回 保育教材の製作と実演の練習／「たいむ」での実践③ 学生の表現に気づく 第5回 グループディスカッション 「たいむ」での活動のふりかえり 第6回 グループディスカッション 教育実習Ⅰのふりかえり（実習録を使って） 第7回 グループディスカッション 教育実習Ⅱで学びたいこと 第8回 レポート作成 教育実習での自己課題について考える① 第9回 グループディスカッション 教育実習での自己課題について考える② 第10回 グループディスカッション 教育実習での学びとふりかえり 第11回 保育教材の製作と実演の練習 第12回 「たいむ」での実践④とふりかえり 他の学生からの表現から学ぶ 第13回 「たいむ」での実践⑤とふりかえり 担当教員の表現から学ぶ 第14回 「たいむ」での実践⑥とふりかえり 自分の表現についてふりかえる 第15回 グループディスカッション 前期のふりかえりと保育実習Ⅱ、Ⅲで学びたいこと ■準備学習 ・授業内で出された課題について、自分で製作・練習してくること。 ・「たいむ」での実践について整理し、まとめてくること。 ■評価方法 ・授業での取り組み（製作物や実技で確認） — 50% ・レポート — 50%						
参考文献	久富陽子「保育実技」萌文書林	特記事項	・「たいむ」での活動は、木曜日1時限の専門総合演習内、もしくは木曜日の昼休みを予定している。 ・ゼミ方式の授業で出席、積極的な参加はもちろんのこと、たいむでの活動担当となった場合、責任を持って準備、活動を実践することが求められる。			
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修	幼保				